

取扱説明書 **保証書付**

電撃殺虫器

OBK-DC6

この度は、当商品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をお読みにになり、正しくお使いください。また、保証書として大切に保管してください。



目次

安全上のご注意	1
各部の名称	2
電池交換方法、設置方法	2
ご使用方法、電撃格子の掃除	3
誘虫灯交換方法	4、5
故障かな？と思ったら	6
製品仕様	6
保証書	

安全上のご注意 必ずお守りください

■人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。
(下記は図記号の一部です)

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

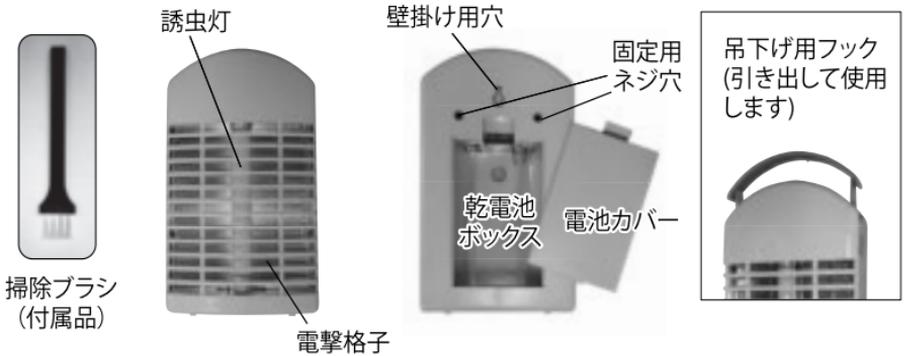
	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

 警告			
	<ul style="list-style-type: none"> ●必ず乳幼児の手の届かない場所で使用してください。本体外枠は虫類が通過できるように必要な隙間を取っているため、乳幼児の指が通り、電撃格子に触れると、感電やけがを負う、重大事故の原因となります。 ●本品や周囲で可燃性ガスを含む殺虫剤やスプレーなどは使用しないでください。電気火花で可燃性ガスに引火して、爆発、火災、やけどなど重大事故の原因となります。 ●外枠が破損した場合は直ちに使用を中止してください。感電するおそれがあります。 ●本体の内部に異物を入れないでください。感電や故障の原因となります。 ●不安定な場所や、燃えやすいものの近くでは使用しないでください。落下して、火災・けがのおそれがあります。 		<ul style="list-style-type: none"> ●直射日光が当たる場所や暖房器具のすぐ側など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。 ●長期間この機器を使用しないときは、本体から乾電池を取り出す。 ●乾電池を機器内に挿入する場合、極性表示(プラスとマイナスの向き)に注意し、表示通りに正しく入れる。 ●乾電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてはいけない。 ●異なる種類、銘柄の電池、新旧電池を混ぜて使わない。 ●乾電池は、金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒には携帯、保管しない。 ●乾電池は、乳幼児の近くや手の届く場所に置かないでください。万が一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

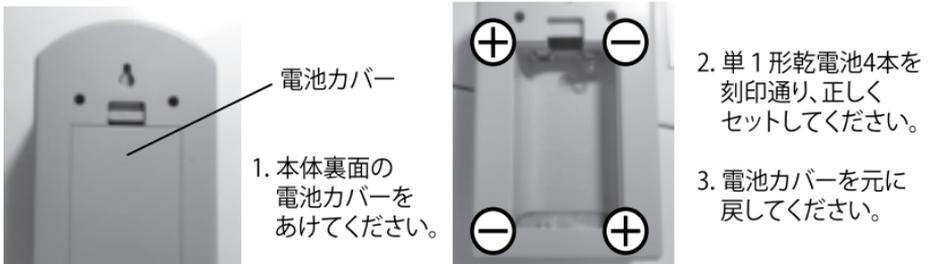
湿気多

 注意			
	<ul style="list-style-type: none"> ●湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。本品は防水仕様ではありません。水のかかる場所や高温、多湿の場所では使用しないでください。故障の原因となります。 		<ul style="list-style-type: none"> ●本品を据え置きして使用する場合は、必ず安定した場所に設置してください。本体が転倒し、破損や故障の原因となります。 ●誘虫灯交換の場合を除き、本体を分解しないでください。故障や破損の原因となります。 ●使用中に異常が認められた場合は、直ちに使用を中止してください。弊社修理ご相談センターまで、ご連絡ください。 ●ご自身で誘虫灯の交換が困難な場合は、弊社修理ご相談センターまでご連絡ください。 ●清掃点検の時は必ず電源を切り、絶縁ドライバーで電撃格子間をタッチし、帯電を除去してください。感電のおそれがあります。 ●誘虫灯が暗くなってきたら、お早めに電池を交換してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●電撃殺虫用途以外には使用しないでください。感電や故障の原因となります。 ●本品に衝撃を与えないでください。破損や故障の原因となります。 ●誘虫灯を長時間直視しないでください。目に悪影響をおよぼすおそれがあります。 ●温度の高くなるものを器具の近くに置かないでください。火災の原因になることがあります。 ●湿気やほこり、油煙の多い場所では使用しないでください。火災・感電の原因になることがあります。 		

各部の名称



電池交換方法



設置方法



※吊り下げて設置する場合

本体上部にある吊り下げハンドルを引き出し、落下しないよう確実な場所に設置してください。



※壁に固定する場合

本体裏のネジ穴に確実に引っ掛けて設置してください。

※ネジは別売です



※据え置きして設置する場合

必ず乳幼児の手の届かない、転倒しない確実な場所に設置してください。

警告 必ず乳幼児の手の届かない場所に使用及び設置してください。
本体外枠は虫類が通過できるように必要な隙間を取っているため、乳幼児の指が通り、電撃格子に触れると、感電やけがを負う、重大事故の原因となります。

ご使用方法

1. 安定している場所に設置した後、電源スイッチを入れてください。
2. 誘虫灯の光におびき寄せられた虫を高電圧で電撃殺虫します(薬剤は一切使用しません)。



誘虫灯に誘引されない虫もあります。

電撃格子の掃除

電撃格子に付着した虫の死骸は、こまめに掃除してください。
虫が付着したままだと、電撃能力が低下する恐れがありますので、ご注意ください。



本体の電源スイッチを
かならず
「OFF」にしてください。

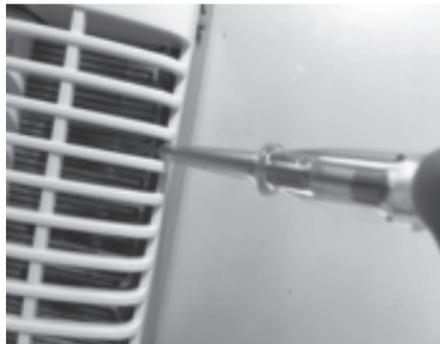


電源を切らずに
掃除をすると
大変危険です!

①

★電撃格子の帯電除去方法

手順に沿って注意しながら電撃格子の帯電除去をしてください。



- 付属の掃除ブラシで格子と底部を掃除してください。

- 絶縁ドライバーを使用し、電撃格子任意の2線を同時に触れて、ショートさせます。

※ 電撃格子をショートさせないと帯電除去効果がありません。

- パチパチッと電気火花を出させ、電撃格子の帯電を除去してください。

※ 電源が切れた状態で長時間使用していない場合は、電気火花が生じない場合があります。



②



電源を切った後も電撃格子間には高電圧が帯電しています。お手入れする前に、必ず「電撃格子の帯電除去方法」を参考にして、帯電除去を実施してください(感電のおそれがあります)。
電撃格子の帯電除去時には必ず持ち手(グリップ)と先端(金属部)が絶縁された絶縁ドライバーを使用してください。(持ち手が一体になった金属製ドライバーを使用すると感電する危険があります。)

誘虫灯交換方法

①



本体の電源スイッチを
かならず「OFF」に
してください。

注意

**電源を切らずに
誘虫灯交換を
行うと
大変危険です!**

次に3ページの手順に沿って十分注意しながら電撃格子の帯電除去をしてください。

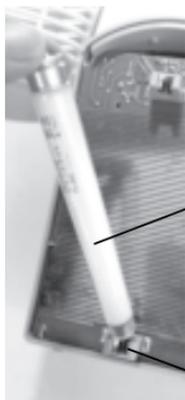
②



固定ネジ



本体裏面にある固定ネジ
2個を外してから本体表面
の保護カバーを外してくだ
さい。



誘虫灯

ソケット

誘虫灯とソケットが見えますので、ゆっくりと
誘虫灯はさずしてください。

③

5ページへ
続く

警告

電源を切った後も電撃格子間には高電圧が帯電しています。お手入れする前に、必ず「電撃格子の帯電除去方法」を参考にして、帯電除去を実施してください。(感電のおそれがあります。)

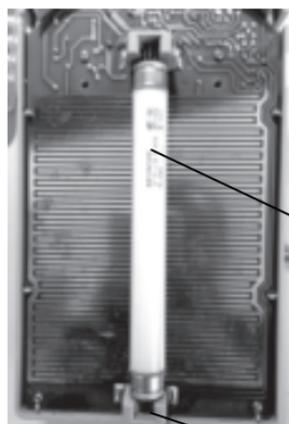
電撃格子の帯電除去時には必ず持ち手(グリップ)と先端(金属部)が絶縁された絶縁ドライバーを使用してください。(持ち手が一体になった金属製ドライバーを使用すると感電する危険があります。)

注意

誘虫灯交換時に電撃格子を傷つけないように十分注意してください。(異常放電や捕虫効果の低下や故障の原因となります。)

誘虫灯はガラス製品です。取扱時に破損しないよう十分注意してください。(破損するとけがの原因となります。)

誘虫灯交換方法の続き



交換用新品誘虫灯をソケットに差込み、ゆっくりと固定してください。

誘虫灯

ソケット



固定ネジ

最後に本体表面の保護カバーを戻し、背面にある固定ネジ2箇所固定してください。

4

お客様ご自身の交換が困難な場合は、弊社修理ご相談センターまでご連絡ください。

■誘虫灯の寿命

本体付属の誘虫灯定格寿命は約3000時間ですが、誘虫紫外線の発生量は点灯時間の経過により、徐々に低下します(3000時間で約60%に低下します。誘虫効果を保つために、シーズンごとの交換をお薦めします)。使用時に誘虫灯の端部が黒くなった場合は、誘虫灯が寿命末期と考えられますので、お早めに交換してください。

※交換用誘虫灯はFL4BL(当社品番16-0244)をご使用ください。



電源を切った後も電撃格子間には高電圧が帯電しています。誘虫灯を交換する前には、必ず「電撃格子の帯電除去方法」を参考にして、帯電除去を実施してください。(感電のおそれがあります。) 電撃格子の帯電除去時には必ず持ち手(グリップ)と先端(金属部)が絶縁された絶縁ドライバーを使用してください。(持ち手が一体になった金属製ドライバーを使用すると感電する危険があります。)

故障かな?と思ったら

■修理を依頼される前に下記の項目をご確認下さい。

症 状	ご確認内容	処置方法
誘虫灯が点灯しない。	●乾電池の極性は正しいですか?	●乾電池の極性を確認してください。
	●スイッチはONになっていますか?	●スイッチを確認してください。
	●誘虫灯がソケットに確実に取付けてありますか?	●誘虫灯をソケットに確実に取付けてください。
	●誘虫灯の寿命ではありませんか? 誘虫灯の両端が黒くなっていませんか?	●誘虫灯管を交換してください。 ※シーズン前に誘虫灯管の交換をお勧めします。
誘虫灯は点灯しているのに殺虫しない。	●周囲の照明が明るすぎるのではありませんか?	●本器より明るい照明器具が周囲にあると虫が集まりにくくなるので、他の照明を暗くしてください。
	●虫の死骸が溜まっていませんか?	●電撃格子と底面を確認してください。
	●一匹も殺虫しない。 「電撃格子の帯電除去方法」にて電気火花が出るか確認をしても電気火花が出ない場合	●高圧が発生していないことが考えられます。ご購入店または弊社修理ご相談センターまでご連絡ください。



警告

清掃や点検の際は、感電防止のため電源スイッチをOFFにしてください。
お手入れの前には、必ず絶縁ドライバーで電撃格子の帯電を除去してください。

上記の処置を行っても復帰しない場合は、ご購入店または弊社修理ご相談センターまでご連絡ください。

製品仕様

型番	OBK-DC6
電源	DC6V 単一形乾電池4本使用(電池別売)
格子電圧	900V
消費電力	約2.4W
電池寿命	1日10時間使用で約3日(30時間) アルカリ電池使用時に
使用誘虫灯	4W(FL4BL)(当社品番:16-0244)
本体寸法	幅121×高さ200×奥行69mm(取っ手を除く)
質量	約345g

※屋内専用